



児童文学作家

木

とひらめき  
まきめまき  
まきめまき  
まきめまき

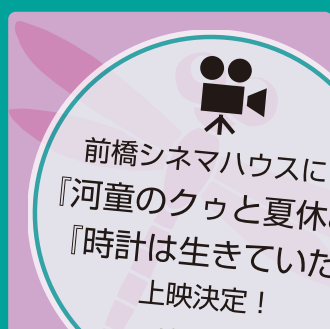


正

暮



夫



展



2021  
2/20<sup>土</sup>-6/6<sup>日</sup>

- 開館時間 9時～17時(入館は30分前まで)
- 休館日 水曜日(5月5日は開館し、5月6日は休館)
- 会場 3階オープンギャラリー
- 観覧料 無料

前橋市出身の児童文学作家・木暮正夫。彼は児童文学に留まらず、社会的な作品から軽妙な作品、郷土群馬の民話や笑い話、ノンフィクションまで幅広いジャンルを手掛けました。創作活動のきっかけとなった高校時代の作品のほか、日本のわらい話・おばけ話シリーズ、前橋空襲を題材にした『時計は生きていた』、アニメ映画『河童のクゥと夏休み』など、創造性豊かな作品世界を紹介します。

前橋シネマハウスでは上記2作品の映画を上映。2021年3月27日(土)には新版『河童のクゥと夏休み』の挿絵を担当した、イラストレーターであり正夫の次男でもある、こぐれけんじろうさんをお招きし、シアタートークも行います。

### 関連イベント1 アルテナラ前橋連携企画

#### こどもおとなも楽しめるおはなしアートイベント 「アルテナラ前橋2021～きざし～」

「おはなし」とおとして自らを表現し、大人も子どもも楽しめる文化的プロジェクトを行うアルテナラ前橋。イベント当日は、ダンサーの藤田善宏さん(CAT-A-TAC/コンドルズ)や萩原朔美文学館館長のパフォーマンスに加え、木暮正夫作品をテーマとした造形ワークショップ・読み聞かせなどを行います。入場無料、事前申し込み不要、入退出自由です。

**日時** 2021年2月21日(日) 10時～16時  
**会場** 前橋文学館、朔太郎橋、前橋まちなか

詳細はこちら



<http://artenarra.jp/>

### 関連イベント2

#### 前橋シネマハウス 木暮正夫作品上映スケジュール

月日	上映時間	作品
3/27(土)	13:00～14:30	『時計は生きていた』 上映&シアタートーク
	15:00	『河童のクゥと夏休み』
3/28(日) ～4/2(金)	13:00	『時計は生きていた』
	14:30	『河童のクゥと夏休み』

毎週火曜休映・会場はいずれもシアター1(定員28名)  
観覧料：高校生以上1,000円、中学生以下500円  
(3月27日(土)のシアタートークは『時計は生きていた』とセット)  
チケット販売：2021年2月27日(土)より前橋シネマハウスにて  
〒371-0022 前橋市千代田町5-1-16 アーツ前橋上(3F)  
TEL:027-212-9127 URL:www.maecine.com

#### シアタートーク 「チクタク刻むコドモの時間オトナの時間」

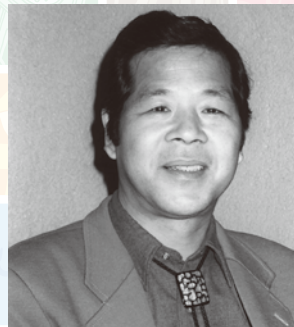
こぐれけんじろう × 萩原朔美  
(イラストレーター) (前橋文学館館長)

**日時** 2021年3月27日(土) 14時  
(『時計は生きていた』上映後)  
**会場** 前橋シネマハウスシアター1

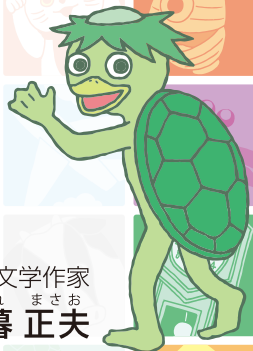


同時期開催

前橋文学館特別企画展  
「変な話をしたい。」  
—第28回萩原朔太郎賞受賞者マーサ・ナカムラ展—  
2021年2月6日(土)～5月30日(日)(水曜休館・5月5日は開館し、5月6日は休館)  
会場：前橋文学館2階展示室 / 観覧料：一般 400円(朔太郎展示室もご覧いただけます。)  
高校生以下無料・障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料



児童文学作家  
こぐれ まさお  
木暮 正夫



1939年、群馬県前橋市生まれ。市立中川小学校、市立第二中学校、県立前橋商業高等学校定時制卒業。1959年、20歳の時に『光をよぶ歌』が毎日新聞社主催の児童小説コンクールに入選。初の単行本『ドブネズミ色の街』(理論社、1962年)で1963年サンケイ児童出版文化賞推薦となり、同年12月28日にNHK単発ドラマ化され、好評を得る。『また七ぎつね自転車にのる』(小峰書店、1977年)で第7回赤い鳥文学賞を、『街かどの夏休み』(旺文社、1986年)で第27回日本児童文学者協会協会賞を受賞。1992年より社団法人日本児童文学者協会理事長を務め、2006年に第14代会長に就任。2007年1月、映画『河童のクゥと夏休み』の完成を見ることなく逝去。享年67歳。



◎アクセス(交通案内)  
電 車：JR前橋駅から徒歩20分 / 上毛電鉄中央前橋駅から徒歩5分  
自動車：関越自動車道 前橋ICから車で約15分  
※広瀬川サンワパーキング(市営パーク城東)のご利用に際しては、駐車券に割引処理をいたします。



## 萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち 前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10  
TEL. 027-235-8011 FAX. 027-235-8512  
<https://www.maebashibungakukan.jp/>

前橋文学館ホームページ



最新情報や過去の企画展の情報、公式 SNS や動画ページへのリンクなどご覧いただけます。